

CLUB NEWS

クラブニュース

・本欄はJARLの登録クラブの行事等を掲載しています。[春号原稿締切：2月20日]
 ・原稿を送る場合の文字数は、最大でも1行19字詰めで50行程度とします。
 ・文字量が多い場合は掲載をお断りすることがあります。

原稿入稿について

- 文字数最大=19字詰め50行程度
- 締切=掲載希望月の前々月の20日
- 記号の意味
- 時日時 場場所 内容 周波数(モード) 申込み(申請,書類提出)先 提出書類(方法) 問い合わせ先 参加資格 Eメールほか 注意 ク=クラブ 費用・申請料ほか 締切
- コンテストなどの結果は入賞局のみ掲載

CONTEST

コンテスト

第41回KCJ TOP BAND コンテスト

◇全国CW同好会 10-4-68 時2月8日(土)21:00~9日(日)21:00JST <部門コードおよび部門名>詳細はKCJ HP参照 周1801~1820kHz ※1820~1825kHzはCQを出す国外局を呼び出す場合のみ使用可 <電波型式>CW <交換ナンバー>○国内局:RST+運用した都府県地域名の略称(詳細はKCJ HP参照) ○国外局:RST+CQ Zone番号 <得点>○国内局:国内局との交信1点, 国外局との交信2点 ○国外局:国内局との交信2点, 国外局との交信1点 <マルチプレイヤー>○国内局:異なる都府県地域数+CQ Zone数(最大102マルチ) ○国外局:異なる都府県地域数(最大62マルチ) <総得点>得点×マルチ 提出ログはJARL様式またはCabrillo様式を推奨。その他の詳細はKCJ HP参照 提出ログからの提出を強く推奨 ○電子メールで提出:2025topstest@kcj-cw.com ※電子メールの件名はコールサインのみ ○郵送で提出:〒520-2141 滋賀県大津市大江4丁目31-13-513 田中均(JH4RAL)宛 2月24日(月)電子メール, 郵送ともに必着 <ログ照合>提出されたログを相互に照合する。相手局のログが提出されていない交信は無得点 <結果発表>3月上旬に速報順位, 3月中旬に確定結果を送付し, 同時にKCJ HPでも発表 <表彰><表彰状><参加記念品><禁止事項>紙賞状の郵送希望者は切手180円を送付, 詳細はKCJ HP参照 <失格>電波法令および当規約に違反, または秩序を著しく乱したとKCJコンテスト委員会が判断した場合は失格 <異

議申立て>速報順位に異議のある場合は具体的な証拠を添えて, 発表後5日以内に下記の連絡先アドレスへ申し出る <連絡先>質問, 電子メールの不達などの連絡先アドレス:41top-gstn@kcj-cw.com [都府県地域名の略称] 詳細はKCJ HP (https://kcj-cw.com/)参照

第22回JLRS3・3雑コンテスト

◇Japan Ladies Radio Society (JLRS) 10-4-2 <目的>YL局の各バンドでのアクティビティ増進と各局との交流を深めるため 時3月3日(月)0:00~24:00(JST) 資全世界のアマチュア無線局 ※社団局, 記念局, 体験局の交信は有効ですが, ログ提出は個人局に限る 周1.9~1200MHz (WARCバンドを除く) ※1.9~430MHzはJARL制定コンテスト周波数帯に準じる <モード>電音・電話 ※同バンドでのモード変更可(同一バンドにおける同一局との交信は, モードが変わっても1回のみ有効) <部門>○OM部門:OM個人マルチ ○YL部門:YL個人マルチ <呼出>○電話(OM・YL共通)「CQ 雑コンテスト」 ○電音 OM「CQ HINA TEST」 YL「CQ HINAY TEST」 ※電音のYL局はコールサインに「/YL」を付加しなくてよい <交信方法>RST符号による相手局のシグナルレポート ※YL局はYLをつける 例)OM:59(599) YL:59YL(599YL) ※OM局同士の交信可 <禁止事項>クロスバンド(モード), レピータによる交信, ゲストオペによる運用 <マルチプレイヤー>異なるプリフィックス(JA1, JE2, JR3, 7K4, ……)等), JD1は小笠原(AS)南鳥島(OC)と記入してあれば別マルチ <得点>YL:10点 OM:1点 <総得点>各バンドで得た得点の和×各バンドで得たマルチの和 電子ログ:SUMMARYSHEET VERSION=1.0をお願いします ○紙ログ:サマリーはJARLの様式に準じる。ログはバンドごとに, マルチはプリフィックス(JA1等)で記入 ○OM部門, YL部門ともYL1局以上含むこと ※YL局を含まない場合と社団局はチェックログ ○Eメールアドレスをお持ちの方は記入(連絡用) <賞>各部門1位~3位に賞状と副賞 ※サプライズ賞あり 〆〒792-0856 愛媛県新居浜市船木甲3753-4 竹田さゆ子 JA5CFM ○Eメール:ja5cfm@jarl.com 閏Eメール(上記アドレス) 3月20日(木

/祝)当日消印有効 <結果発表>5月JLRS HP 順位表希望の方はSASEにて請求

第53回JLRSパーティ コンテスト入賞者

◇Japan Ladies Radio Society (JLRS) 10-4-2 時2024年9月28日~29日(電話), 10月5日~6日(電音)実施 丸数字: 順位 【OM-PHONE】①JK1QAY ②JA1XHC ③JR6CSY 【OM-CW】①JG1CFO ②JA7AMK ③JI7FBM 【YL-PHONE】①JI1JRE ②JF1UOX ③JL1XWR 【YL-CW】①JF1UOX ②JK2EIJ/Ø ③JA6CNX 【10回参加記念品】JLRSパーティコンテストに今までに10回以上参加された方に, 手作りのコールサインプレートを用意(石粉粘土で室内用) ○自己申告で, 台紙のコピーは不要 ○手作りのため時間がかり, 内容が少し変わる場合もあり ○希望の方は下記の要領にてお手続き ※再度申込み可 〆〆コールサイン・名前・送付先住所・連絡先(電話番号・Eメールアドレス等)を記載のうえ, 郵送またはEメールにて連絡 JA3SMT 池木光子 〒545-0021 大阪市阿倍野区阪南町3-19-23 〆ja3smt@jarl.com 〆06-6623-1855 ※制作後順次発送 費4,000円(送料込) 3月末 <支払方法>〆ゆうちょ銀行へ振込 記号:14180 番号:21270161 口座名義人:池木光子 振込名義人:先頭にコールサインを, 必ず付加 ※振込手数料:自己負担 ○定額小為替を郵送 ※振込または郵送したことをEメールで連絡 JA3SMT 池木光子 ja3smt@jarl.com

第37回愛知2mSSB愛好会 マラソンコンテスト

◇愛知2mSSB愛好会 20-4-43 時2月1日(土)00:00~7日(金)23:59 周144MHz帯 <モード>SSB デジタルは除く <参加部門>○メンバーの部 ○一般の部 <コンテストナンバー>RS+市郡区名 ※メンバー局は市郡区名の後にM(メンバー)をつける <交信方法>通常のQSOでコンテストナンバーが完全なもの。期間中1局1交信 ○ロールコール中の交信は無効 ○メンバー局との交信特例:メンバー局の運用地が異なる場合マルチ①は1日1ポイントのみカウント。得点, 日数マル

ち②は期間中の1st交信のみカウントできる
送受信とも個人局のみとし、20局以上交
信 <得点>メンバー局(移動エリア問
ず):10点、2エリア運用局(他エリアコ
ールの運用局も含む):5点、2エリア外運用
局:1点 ※上記得点のいずれが高いもの
<マルチプライヤー>①交信した日本国内の
市都区の数 ②運用日数(最高7) <総得
点>得点合計×マルチ①×マルチ② 〇
JARL制定(同形式可)ログ・サマリシート
(A4判)を使用、交信局数は20局以上で提
出。専用サマリシートをHPにてDLでき
ます。100局以上交信の申請はチェックリ
ストを必ず添付 〇参加賞送付希望者は
110円切手同封。結果のみ送付希望者は切
手不要 〇申請者の同一エリア内の移動
運用は有効 ※陸上のみ 〇ログ記載の交
信局、マルチのカウント重複2%を超えると
失格 〇ログのコンテスト欄にはRS+市郡
区名(市郡区ナンバーは不可)で記入 〇電
子申請は不可 〇交信局数は1st交信のみ
カウント。メンバー局の取扱いに注意 〇同一
人が2つ以上のコールサインを有する局はコ
ンテスト期間中の運用は同一コールサインの
み。送受信とも同一人の複数コールの運用
(ログ計上)は認めない <表彰>定期総会
で表彰。上位表彰の他、飛び賞・参加賞
2月末日(消印有効) 〒476-0002
愛知県東海市名和町東中瀬11-26 山川
守(JI2HNJ) 詳細などは提出先まで
SASEかEメール(ji2hnj@jarl.com)で
<メンバーリスト>JE2JAQ, JE2KFA,
JF2GMW, JF2LRR, JG2DBL,
JG2NCR, JI2CTU, JI2HNJ, JI2KVA,
JL2IBV, JP2FEQ, JP2WGB, JQ2EIZ,
JR2IFZ, JG1LYU, JI1KWV, JR7RFF

第47回奈良県2mSSB マラソンコンテスト



◇奈良県2mSSB愛好会
(NTSL) 24-4-7 2月
1日(土)00:00~7日(金)
23:59J 144MHz帯
<モード>SSB 日本国

内のアマチュア個人局 ※同一免許人が複
数免許を有する局は、2コールサイン限度。
本会指定支援社団局JR3ZBT/3(会員局不
在の県内市郡内運用限定条件) <参加部
門>①会員局部門 ②一般局部門 <交信
とナンバー交換方法>〇通常QSOでコール
サイン・レポート・QTHの交換 ※ロー
ルコール中交信不可 〇移動運用を含み交
信相手は1回のみ有効。JR3ZBT/3交信は
限定条件の市郡で各1回 〇本会会員局との
交信を含む(本会WEB参照) 〇コンテスト
ナンバー:RSレポート+JARL制定市郡ナ
ンバー+会員局:M 例)592403M,
5924001 ※区番号やハムログエリア
コード付けない <得点>〇奈良県外運用
の局:1点 〇奈良県内運用の局:3点 〇
本会会員の局:6点 <Aマルチ>日本国

内の異なる市・郡 <Bマルチ>①奈良県
全市と交信成立:2 ②奈良県全部と交信
成立:3 ③:①②とも交信成立:6 ④そ
の他:1 <総得点>得点合計×Aマルチ×
Bマルチ 〇①本コンテスト用企画アプリ
「NCMA」で申請 ②本会WEBで示す
JARL制定準拠の電子サマリ・ログ様式
TextFileを指定申請先へ電子メールで申請
③会員局限定:②の様式書類をパソコン処
理出力の印刷用紙または手書き用紙の郵送
物で申請 〇①の場合:企画アプリ
「NCMA」は本会WEBからダウンロード使用
〇②の場合:電子サマリ・ログ様式ファイル
をntsl-t@jarl.com宛へ電子メール送信。
メールの件名は、「Call(半角大文字)申請
者氏名 第47回奈良県2mSSBマラソン
コンテスト」 〇③の場合:〇②に準じパ
ソコンや手書き作成文書を事務局宛で郵送
<その他留意点>〇50局以上交信の場合
は、2種類の重複確認表(Call, および市郡)
を添付 〇申請書類は、長形3号封筒で郵送
〇郵送先:〒639-1026 奈良県大和郡山
市小林町420-22 志庵(事務局) <申請
備考>詳細は本会WEB参照(規約, 会員局
表, 企画アプリNCMA概要, 申請受付等掲
載) 2月末日(郵送の場合は消印有効)
<審査・結果発表>役員会で審査。書類不
備は審査対象外。加点点修正無し。5月上旬
本会WEB発表。会員局へは別途結果を郵送
<表彰>〇会員局部門は1位~5位。総会
で賞状表彰。贈入賞記念品。一般局部門は
1位~3位賞状表彰 〇贈飛び賞 〇入賞
局で総会欠席の場合、要送料受取人払受領
了解 <その他>コンテスト規約・会員局
表・一般局入賞賞状(A4サイズ)必要時は
SASEで事務局へ申込 〇[https://ntsl.
denshin.org/](https://ntsl.denshin.org/)

奈良県2mSSB愛好会主催 コンテスト用ログアプリ 「NCMA」

◇奈良県2mSSB愛好会(NTSL) 24-4-
7 奈良県2mSSB愛好会(NTSL)では、
コンテスト規約を改定したことにもなって、
コンテストに参加するアマチュア局が容易に
採用でき、ログの入力から整理、得点計算お
よび電子ログ提出までをサポートし、それら
一連のデータハンドリングをネットワーク接
続したパソコン上で実現させることで、参加
アマチュア局が充実してコンテストを楽しめ
る機会を提供できるアプリケーション
「NCMA」を開発しました。下記より自由に
ダウンロードして使用することができますので、
試用してみてください。なお、今後もパー
ジョンアップを進めていきます 〇当会
WEB: [https://ntsl.denshin.org/?page_
id=13985](https://ntsl.denshin.org/?page_id=13985) NCMAダウンロード:
[https://ntsl.denshin.org/?page_
id=16087](https://ntsl.denshin.org/?page_id=16087)

第44回大正会QSOコンテスト

◇大正会 25-4-77 2月11日(火/祝)
00:00~17日(月)23:59(JST) 〇
国内の個人アマチュア無線局 ※当会クラ
ブ局(JH3YAA)とのQSOは有効 <参加
部門>会員の部・一般の部 〇周波数帯を
2区分し、①HF帯(CW/AM/SSB/FM)ま
たは②VHF/UHF帯(CW/AM/SSB/FM)
のどちらかを選択して申請 ※重複申請は認
めない <交信方法>〇国内局、大正会クラ
ブ局(JH3YAA)との通常のQSO(コールサ
イン、RST符号によるシグナルレポートの
交換) 〇大正会会員は、交信中に会員であ
ることを明らかにする。CW等呼出しは、
KTK TESTを使用 ※デジタルモードによ
る交信は不可 <得点>〇一般局1点、一
般YL局(YL)2点、大正会会員局(M)3点、
大正会会員2文字局(M)4点、大正会会員
YL局(MYL)5点、大正会クラブ局
(JH3YAA)5点 〇総得点:得点合計×運
用交信日数(最大7) 〇〇同一局とのQSO
は、1日1回までカウント可 〇JH3YAA
との交信は、1日1回(期間中最大7回)のカ
ウント 〇移動運用は国内自由 〇中継局
の使用は不可 〇JH3YAA以外のクラブ局
等とのQSOは無効 〇クロスバンドによる
交信 〇使用周波数帯の逸脱 〇一つの
コールサインで複数の部門・周波数帯にログ
の提出は禁止 〇一人のオペレータが複数
の異なるコールサインでコンテストに参加は
禁止 〇ロールコールによる交信は、カウ
ント不可 〇電子申請または郵送申請 〇大
正会支援ソフト(大正会HPからダウンロー
ド可)を利用したエクセルファイル、申請書
のEメール添付による送付、印刷した申請書
の郵送 〇JARL制定のソフトによるテキス
トファイルのEメール添付による送付、印刷
した申請書の郵送 〇大正会支援ソフトを
使わずに同ソフトと同様式で作成したエク
セルファイル申請書のEメール添付による送付
または印刷した申請書の郵送 〇hamlog
によるhdbファイル、CSVファイルのEメ
ール添付による送付 ※交信局数が200局を
超える場合は重複チェックシートを提出 〇
3月7日(金)(郵送:当日消印有効) 〇電
子申請:jh3yaa-contest@jh3yaa.com
※件名に自局のコールサイン 〇郵送:
〒573-1158 大阪府枚方市北片鉾町12-
17 JH3FDX 寺嶋義和 〇提出先にE
メールもしくは郵送 [賞]各部門とも1位~
3位までに賞状、副賞、飛賞 <結果発表>
4月開催予定の大正会総会で発表後、会報、
HPで発表、JARL NEWS、CQ誌に掲載予
定 <その他>〇KTK TEST使用例:・会
員局「CQ KTK M TEST DE J*3***」
・一般局「CQ KTK TEST DE J*3***」
〇JARL様式等の申請書類を使用の場合は、
記入例の様に記載 〇誓約事項は「JARL制
定の」を抹消 〇申請を受理した局には、申
請書記載のメールアドレスに受理メールを送
信、HPにも掲載 ※交信局数の多少に関わ

らず申請書類を提出  <http://www.jh3yaa.com/>

羽曳野コンテストの終了について

◇羽曳野無線クラブ JE3YMT 25-1-40  ながらくご愛顧いただきました「羽曳野コンテスト」は、諸般の事情により第36回をもちまして終了いたします。ありがとうございました <連絡先> JE3PAV 上田信彦 〒583-0852 大阪府羽曳野市古市5-13-21 [tel/fax] 072-956-5232 携帯電話090-2104-6650

AWARD

アワード

ACCミュージアムアワード (MU Award)

◇ACC (インターナショナルアワードチェイ

ンズクラブ) 10-4-139 JA2エリア支部  2025年1月1日より5年間(予定)の交(受)信を対象とした「ACC ミュージアムアワード」を制定し、6月1日より発行<基本ルール>○ACC JA2エリア支部が指定した全国600カ所の博物館・美術館(ミュージアム)が所在する市区町村で運用するアマチュア局との交(受)信、およびACC JA2エリア支部会員局との交(受)信 ○QSLカードの取得は問わない ○交信局数により、クラスが異なる  アワードPDF発行の場合申請料は無料  福岡達昭 (JK2NNF)  jk2nnf@jarl.com ※詳細は、ACC JA2エリア支部HP (<https://acc2area.web.fc2.com/acc2areatop.html>)にて

Campbases On The Air (COTA)

◇三河防災無線クラブ 20-4-61  1月

1日より「Campbases On The Air : COTA」アワードを制定し、同日より発行<基本ルール>三河防災無線クラブが指定した全国のキャンプ場が所在するグリッドロケータ(6桁)内で運用するアマチュア局との交(受)信 ○三河防災無線クラブの社団局 JJ2YQT が局免を受けた日(2016年10月12日)以降の交(受)信が対象 ○QSLカードの取得は問わない ○交信局数によりクラスが異なる  アワードPDF発行の場合申請料は無料  福岡達昭 (JK2NNF)  jk2nnf@jarl.com ※詳細は、FB「三河防災無線クラブJJ2YQT」にて

QSP

会員の情報広場

本欄は、JARL会員の皆さんのおこなう行事等を掲載しています。(原稿ご送稿の文字数などは、クラブニュース欄と同様です)

コンテスト

第37回エスカルゴ6mCW コンテスト集計結果

◇エスカルゴ(SCALG)  2024年7月15日実施 【部門別エリア第1位】○固定局: JE1BMJ, JH2C0Z, JE3OUU, JH4LGA, JJ5AKK, JH6EYL, JF7GDN, JK8PBO, JE0WCQ ○固定局 QRP: JQ1NGT, JH2RIH, JE3GDW, JH4FUF ○移動局: JL1LOF/1, JE2HXL/2, JH4SMT/4,

JA5FOP/5, JI70EA/7, JP1EVD/0
○移動局 QRP: 7L2LEG/1 ○シニア: JJ1SXA, JA1VJL/2, JA4EVH, JI5XTP, JA6FOF ○SWL: JF10PO, JA4-37294  <https://scalg6mcw.web.fc2.com/index.html>

園内や駐車場などでの移動運用時のマナーについて



公園内や駐車場などで、アンテナを架設して移動運用を楽しまれているケースが増えていきます。

これらの場所で移動運用を楽しまれる場合には、展望台などの施設や山頂付近の駐車場などは、一般の利用者も多く訪れますので、一般の利用者に迷惑や不快感を与えることがないように、くれぐれもご注意ください。

○公園内、山頂の展望地にアンテナを架設するときは、案内板等の標識を利用したり、破壊させたりすることのないように、また、風致景観を損なわないように、できる限り目立たないところに設置してください。

○山頂や駐車場は、一般の利用者もたくさん集まるところですから、通行の妨げにならない、また、長時間占拠することにならないよう、周辺環境に十分に配慮して運用するようにしてください。

